



仙台市議会だより

sendai city assembly

第204号

令和6年

第1回定例会号

<https://www.gikai.city.sendai.jp/>

2024年(令和6年)5月発行

発行 仙台市議会

編集 仙台市議会広報委員会

TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行

第40回仙台・青葉まつり

新緑の杜の都・仙台を彩る「仙台・青葉まつり」。5月18日（土）には華やかな仙台すずめ踊りで活気あふれる「宵まつり」が、19日（日）には伊達政宗公を祀る青葉神社神輿渡御や仙台山鉾巡行など絢爛豪華な時代絵巻が繰り広げられる「本まつり」が開催されます。



令和5年開催の仙台・青葉まつりの様子

令和6年度当初予算を含む81件の議案を可決

3/14	2/28	2/27 ～ 3/13	2/26	2/20 ～ 22	2/19	2/16	2/9
本会議	本会議	予算等審査 特別委員会	常任 委員会	本会議	本会議	本会議	本会議
・人事案件 ・予算等審査特別委員会 委員長報告 ・常任委員会委員長報告 ・議案の討論・採決 ・意見書の討論・採決 ほか	・予算等審査特別委員会 委員長報告 ・先議議案の採決	・予算等議案の審査	・予算等議案以外の審査	・一般質問22人	・代表質疑4人	・追加議案の提案理由説明 ・代表質疑3人	・人事案件 ・議案の提案理由説明

令和6年第1回定例会 会期日程

市民のみなさまへ

令和6年第1回定例会では、市長より、令和6年度当初予算案や条例案など78件の議案が提出されました。

代表質疑では、4病院再編・移転、本市の財政運営、音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点整備、宿泊税や敬老乗車証の今後の展望など、本市のまちづくりや市民の皆さまの暮らしに関わる重要事項について活発な議論が交わされたところです。

また、一般質問では、ナノテラス稼働、人材確保や企業誘致、地域公共交通、避難計画と避難所運営の課題、市有施設の大規模改修など市政の幅広い分野について質問がなされました。

さらに、令和6年度当初予算案やこれに関連する条例案などを審査するため、全議員

で構成する予算等審査特別委員会を設置し、11日間にわたる議論を経て、学校納付金の集金アプリに係る附帯意見を付して可決に至ったところです。

さらに、最終日には、議員提案の意見書で、**ライオンズ**導入に対する慎重な議論を求める件を提案、可決しました。また、市内病院を含む4病院再編構想に関する件ほか1件の決議案が提出され、2件とも可決しました。

これからも、市民の皆さまから信頼される市議会であり続けられるよう、市民の皆さまの声を傾け、本市を取り巻く課題に的確に対応した議論を重ねることで、活力あるまちづくりのために力を注いでまいります。

仙台市議会

議長 橋本 啓一
副議長 鈴木 広康

定例会の流れ

本会議				委員会		本会議			
閉会	議決	討論	委員長報告	予算等審査 特別委員会	常任委員会 (5委員会)	委員会付託	一般質問	代表質疑	提案説明
議長の閉会宣言で会議が終了します。	議案について、賛成・反対の採決を行います。	議案について、賛成・反対の意見が述べられます。	各委員会の委員長が委員会での審査の経過や結果を報告します。	議案について審査の上、委員会としての賛成・反対を決定します。	それぞれの委員会に所属する議員が専門的に審査の上、委員会としての賛成・反対を決定します。	令和6年度当初予算等議案について詳しく審査するために、予算等審査特別委員会を設置して付託します。その他の議案は、常設の5つの常任委員会に付託します。	発言を通告した議員が市政全般について質問し、執行部の説明を求めます。	各会派の代表議員が議案について質疑し、提案者に説明を求めます。	市長および議案を提出した議員が議案の提案理由を説明します。

目次

市民のみなさまへ 定例会会期日程 定例会の流れ	1面
主な議案の紹介	2面
代表質疑	2・3面
常任委員会審議の概要	4面
一般質問	4・5面
用語解説	5面
予算等審査特別委員会 会派別議案賛否一覧表 政治家の寄附の禁止 会派別所属議員 決議・意見書 次回定例会のお知らせ インターネット議会中継の案内 編集後記	6・7面 8面



訓練で時間を要する仮設トイレの組み立て。避難所のトイレは課題が多い。

- 自由民主党

猪又隆広議員

学費が原因で学びの多様な学校への通学を諦めることのないよう支援体制の充実を。
- 公明党

佐藤幸雄議員

バス事業の経営悪化を改善するため、新たな交通施策で市民の移動手段の確保を。
- 立憲民主党仙台

大沼えつこ議員

避難所運営マニュアルや備蓄品は、スウィア基や男女共同参画の視点から見直すべき。
- 市民の会

伊藤ゆうた議員

市政の透明化を進めるため、不適切な事務処理事案は全て公表すべきだ。
- 日本共産党

吉田じゅう議員

保育施設の物価高騰対策を保育士配置拡充に向けた独自基準と処遇改善の補助増額を。
- 健康福祉委員会

健康福祉局・子ども若者局・市立病院を所管
- 経済環境委員会

環境局・経済局・文化観光局・農業委員会・ガス局を所管
- 都市整備建設委員会

都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管

自由民主党

猪又隆広議員

学費が原因で学びの多様な学校への通学を諦めることのないよう支援体制の充実を。

公明党

佐藤幸雄議員

バス事業の経営悪化を改善するため、新たな交通施策で市民の移動手段の確保を。

立憲民主党仙台

大沼えつこ議員

避難所運営マニュアルや備蓄品は、スウィア基や男女共同参画の視点から見直すべき。

市民の会

伊藤ゆうた議員

市政の透明化を進めるため、不適切な事務処理事案は全て公表すべきだ。

日本共産党

吉田じゅう議員

保育施設の物価高騰対策を保育士配置拡充に向けた独自基準と処遇改善の補助増額を。

健康福祉委員会

健康福祉局・子ども若者局・市立病院を所管

経済環境委員会

環境局・経済局・文化観光局・農業委員会・ガス局を所管

都市整備建設委員会

都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管

自由民主党

猪又隆広議員

学費が原因で学びの多様な学校への通学を諦めることのないよう支援体制の充実を。

公明党

佐藤幸雄議員

バス事業の経営悪化を改善するため、新たな交通施策で市民の移動手段の確保を。

立憲民主党仙台

大沼えつこ議員

避難所運営マニュアルや備蓄品は、スウィア基や男女共同参画の視点から見直すべき。

市民の会

伊藤ゆうた議員

市政の透明化を進めるため、不適切な事務処理事案は全て公表すべきだ。

日本共産党

吉田じゅう議員

保育施設の物価高騰対策を保育士配置拡充に向けた独自基準と処遇改善の補助増額を。

健康福祉委員会

健康福祉局・子ども若者局・市立病院を所管

経済環境委員会

環境局・経済局・文化観光局・農業委員会・ガス局を所管

都市整備建設委員会

都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管

自由民主党

猪又隆広議員

学費が原因で学びの多様な学校への通学を諦めることのないよう支援体制の充実を。

公明党

佐藤幸雄議員

バス事業の経営悪化を改善するため、新たな交通施策で市民の移動手段の確保を。

立憲民主党仙台

大沼えつこ議員

避難所運営マニュアルや備蓄品は、スウィア基や男女共同参画の視点から見直すべき。

市民の会

伊藤ゆうた議員

市政の透明化を進めるため、不適切な事務処理事案は全て公表すべきだ。

日本共産党

吉田じゅう議員

保育施設の物価高騰対策を保育士配置拡充に向けた独自基準と処遇改善の補助増額を。

健康福祉委員会

健康福祉局・子ども若者局・市立病院を所管

経済環境委員会

環境局・経済局・文化観光局・農業委員会・ガス局を所管

都市整備建設委員会

都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管

自由民主党

猪又隆広議員

学費が原因で学びの多様な学校への通学を諦めることのないよう支援体制の充実を。

公明党

佐藤幸雄議員

バス事業の経営悪化を改善するため、新たな交通施策で市民の移動手段の確保を。

立憲民主党仙台

大沼えつこ議員

避難所運営マニュアルや備蓄品は、スウィア基や男女共同参画の視点から見直すべき。

市民の会

伊藤ゆうた議員

市政の透明化を進めるため、不適切な事務処理事案は全て公表すべきだ。

日本共産党

吉田じゅう議員

保育施設の物価高騰対策を保育士配置拡充に向けた独自基準と処遇改善の補助増額を。

健康福祉委員会

健康福祉局・子ども若者局・市立病院を所管

経済環境委員会

環境局・経済局・文化観光局・農業委員会・ガス局を所管

都市整備建設委員会

都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管

予算等審査 特別委員会

委員長 佐々木 真由美
副委員長 ごとう 正太郎

本委員会は、全議員55人で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各会計・費目ごとに一問一答形式で質疑を行います。

委員会は、2月27日から11日間開催され、延べ99人の委員が約42時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

自由民主党

猪又 隆広 委員

- 学校納付金集金アプリの保護者への丁寧な周知と市内事業者の選定に向けた検討
- 児童生徒が安心して学校で生成AIを活用できる環境を
- 学校トイレ洋式化50%超の早期実現と進捗状況の公表を
- 内藤 良介 委員
- 南仙台駅西口改札設置に向けた令和6年度の取り組み
- 保護者にせんでいいバスFIRE十を知ってもらう工夫
- 公共交通の状況を踏まえた今後の地域交通の在り方
- 未来に向けた食品リサイクル
- 千葉 修平 委員
- 集金アプリ等の行政課題は地元スタートアップと解決し
- 県内での経済循環する仕組みを
- 副校長・教頭マネジメント支援員を将来的に拡充せよ
- 学校の働き方改革は子どものため。その意義の浸透を。
- 佐々木 心 委員



政宗公没後400年の2036年を目指し
大手門の復元と大河ドラマの誘致を

加藤 和彦 委員

- ホテル不足の解消に向け、特色ある宿泊施設の創出を
- 世界に誇れる東北の食を軸にした観光のプロデュース
- 包括的な高齢者支援ができるアクティブシニアタウン
- 半導体工場立地とニアタウンを生かした施策展開
- 庄司 俊充 委員
- 問 森林環境譲与税を活用し、地域の森林組合等へ支援を。
- 答 保全活動の費用助成等を行っており、今後も充実に努める。
- 本市の食料安全保障の確保
- 農業用水路のU字溝への転換
- イノシシ捕獲隊の活動費支援と捕獲個体の一時保管対策
- 野田 謙 委員
- 物流業界の2024年問題への対応として、物流の効率化と道路整備を進めよ
- みどり環境税の見直しに向け、先手を打って県との議論を
- 市政への理解と信頼を得にくため、市長自身が語り掛け職員へ不断の努力を促すべき

公明党

会計・費目別の主な質疑項目
〈市民費〉

- 問 中心部震災メモリアル拠点に最先端の映像設備導入を。
- 答 大学の専門家等と連携し、効果的な展示を検討する。
- 建設予定の音楽ホールにおける芸術監督に久石譲氏を〈町内会の行政業務の負担軽減（健康福祉費）〉
- 問 遠隔分身ロボットを活用

日本共産党

ふるくぼ 和子 委員

- 敬老乗車証制度の見直し中間案の利用者負担割合に対する意見の75%、約56%（70歳以上は約75%）が中間案より引き下げを求めている。一定の理解を得たとする市の姿勢は許されない。
- 特別教室に業務用エアコンを
- 体育館へのエアコン早期設置
- 高村 直也 委員
- 延べ面積2千平方メートル以上の全ての建築物にCASBEEの書類提出を義務化せよ
- ライフサイクルCO2の評価
- 断熱改修補助制度の経済効果

せんだい自民・参政の会

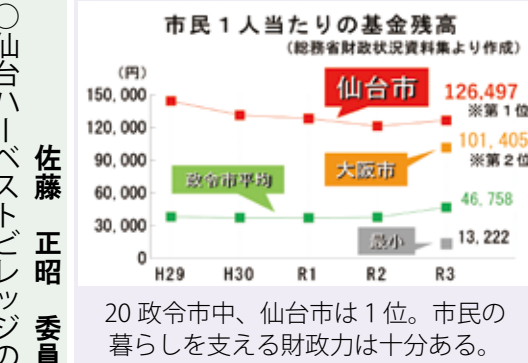
大河原 ふゆこ 委員

- 新型コロナウイルスが主因の死者数把握や死亡者増の要因分析、健康被害救済制度の周知を
- 発達が気になる児童生徒に、愛着の土台形成、生活の見直しを含めた教育・家族支援を
- 田村 勝 委員
- 他都市に先駆けて取り組む福田町エリアでの流域治水推進モデル事業に係る施策
- 県道塩釜巨理線の渋滞対策
- 貞山堀への架橋の再検討
- 岡田小学区の将来人口推移
- 菊地 崇良 委員
- 居住地区の空洞化への対応
- 農地の多面的機能の保全
- 民地の一角を歩行者に開放する協力制度の創設を
- クラス担任の欠員などに対応した人員配置を決断せよ
- 斎藤 範夫 委員
- 市立病院精神科は病床稼働率が極めて低い。他の政策医療への病床転換や病床削減を検討すべき。
- 新規事業「地域中核企業輩出支援」の本質度を問う



Pokémon GO Fest 2024：仙台
キービジュアル

- 自転車用ヘルメット着用促進



20 政令市中、仙台市は1位。市民の暮らしを支える財力は十分ある。

- 仙台海浜ストビレッジの早期開業と地元への説明を
- 債権の収納率向上に向けた市役所内での連携や工夫
- 市民にとって利便性の高い納付方法やシステムの整備を
- 跡部 薫 委員
- 幼児追跡調査と非認知能力
- 感性を育む「子ども創造性」を育むアウトリーチ事業
- 幼稚園・認定こども園等の人材不足対策と処遇改善策
- 災害に強いマンホールトイレ・避難所トイレの導入
- 4病院統合・再編の諸課題
- 防災と福祉の連携を図る、
- ボケメンGOフェストの実施

立憲民主党仙台

大沼 えつこ 委員

- いじめ防止等対策の推進
- 児童生徒に十分向き合うため、教員の人員確保と環境整備を
- 脱いじめ傍観者教育の推進
- 子どもがいじめ相談・意見できる環境づくりを進めよ
- フードバンク団体への支援
- いのまた 由美 委員
- 盛土対策と宅地耐震化推進
- 個別避難計画作成の優先度
- 在宅避難者の要援護者登録
- 乳幼児期医療的ケア児の把握
- 災害時の事業者間協力
- 障害理解や配慮の促進
- 福祉と防災部門の一層の連携
- ひぐち のりこ 委員
- ブレイバーク活動費の支援
- ブレイバークの育成推進
- 児童館等の安全計画の策定
- 放課後児童支援員の資格取得
- 道路不具合通報システム周知
- 道路への雪捨て防止の啓発
- 石川 建治 委員

- し、障がい者の就労や長期入院中の児童生徒へ授業の実施を。
- 答 支援方法の一つとして他都市の取り組みを参考に、指定避難所に障がい者のための福祉スペースの設置を。
- 答 避難所運営マニュアルに記載の避難スペースの割り当て等について、啓発に努める。
- 鈴木 勇治 委員
- 国土強靱化地域計画の進捗状況と事業の検証
- 本市の建物耐震化率の向上
- 福祉避難所の耐震化の推進
- 市民生活の基盤となる地域の主要な生活道路等の強靱化
- 国の特別交付税措置を活用した分煙施設の整備を
- 赤間 次彦 委員
- 問 仙台市域への還元強化のため、県からの権限移譲や特別自治市制度の導入を。
- 答 県と権限移譲の協議を継続するとともに、特別自治市の法制化に向け、国への本市独自要望に加え、指定都市市長会と連携を強め取り組む。

高見のリ子 委員

- 成年後見制度では人権に配慮した見直しを国に求めよ
- 緊急通報システムの制度拡充
- 必要な市民が使用できる合葬式墓所の公募方法の実現
- 子ども食堂等の居場所の拡大
- 吉田 こう 委員
- 男性育休取得奨励金は従業員本人にも支給すべき。また、長期育休取得の促進施策を。
- のびのびのサテライト設置を
- 海サイクルのポート設置と海手線ループバスの期間延長
- すげの 直子 委員
- 市民1人当たりの基金残高は政令市中1位。財政力はある。
- 市民に公表する財政見通しの財源不足額と実態の乖離が大き。必要以上に財政難と市民に感じさせる財政見通しの数字の出し方は改めるべき。

仙台維新

関戸 努 委員

- 問 仙台こども財団は子育て支援の実態を調査研究すべき。
- 答 令和5年度にアンケート調査等を実施した。財団では、子ども施策などに寄与する調査研究テーマの検討を進めている。
- 仁平 寛子 委員
- 原子力災害時の市民の行動に関する情報発信を
- 緊急事態時に基礎自治体として独自に動く体制づくりを
- わかばよし地学連携推進事業若者と協働のまちづくり
- 福田 ようすけ 委員
- 県の第五次地震被害想定に基づきアクションプランの内容に参加しやすい地域防災訓練
- 市防災会議における女性委員の割合向上を
- 救急件数増加への対策
- 早坂 千亜紀 委員
- アセットマネジメントでのAIを活用した水道管路更新
- 放射性物質や有機フッ素化合物の検査による水道水の安全
- 災害応急用井戸の水質検査を
- オープンデータの充実推進
- 東城 ひろみ 委員

- 有事の際、消火が容易ではないEV車の消火想定は。
- 問 定期的に自動車メーカーと連携した訓練等を実施し、
- 小規模農家支援やCSAでの就農者育成と利用農地拡大
- バス・地下鉄の利用促進等に向け「公共交通無料デー」の実施を求める
- 宿泊税の導入検討は丁寧に
- 敬老乗車証制度の見直し
- 辻 隆一 委員
- 在宅医療・在宅介護の推進
- 障害福祉サービスセンターの懸念
- 児童生徒のネット・ゲーム依存とGIGAスクール構想
- 教職員の定数管理上の課題と学校用務員の採用再開

市民フォーラム仙台

加藤 けんいち 委員

- 問 奨学金返還支援事業で高校生を対象とするのが困難であれば、通年の制度化を求める。
- 答 これまで制度を利用した方等から意見も伺いつつ、より効果的な事業を目指し検討する。
- 歳入増に向けた各種基金運用
- 人口減少を見据えた学校施設と地域施設との併設検討
- 教職員の時間外労働削減
- 安孫子 雅浩 委員
- アリオ仙台泉店の後継施設内に屋内子ども遊び場の整備を
- 介護現場の人手不足に外国人人材の積極的な受け入れを
- 世界に選ばれるダイバーシティを目指す本市の覚悟
- ダウンサイジングの取り組み
- 経済施策等担当副市長の登用
- 市立病院精神科床の位置付け



避難所において床での雑魚寝を避けられる段ボールベッド

- 答 災害を受け止め、多様な知見を生活の中に組み込むことが災害記憶と認識を高めることと災害文化の意義と今後
- 防災時のマンホールトイレ、キッチンカー、段ボールベッド、エアコン等の整備を
- 仙台医療圏と市内の病床確保
- 子育て支援アプリ等の充実
- 学校納付金の保護者負担軽減
- 公文書管理と市民の信頼回復
- 迅速な災害弱者への避難対策
- 〈教育費〉
- 不登校児童生徒の交通費支援
- 児童の杜の継続通級と転級
- 〈自動車運送・高速鉄道〉
- バス事故後の誠意ある対応
- 市の全窓口で「神対応」を〈総括質疑〉
- 問 「災害文化」とは、災害そのものを受け止め、乗り越えていく文化と捉えてよい。



E V車の消火に有効な電気自動車隔離システム

令和6年度 各会計別歳出予算総括			
会 計 区 分		当初予算額 (百万円)	対前年度比 (%)
一	般 会 計	648,053	105.4
特 別	都 市 改 造 事 業	801	79.9
	国 民 健 康 保 険 事 業	92,416	98.2
	中 央 卸 売 市 場 事 業	4,461	142.4
	公 共 用 地 先 行 取 得 事 業	817	87.8
	公 債 管 理	115,590	95.3
	子 女 福 祉 事 業	238	89.2
特 別	新 墓 園 事 業	697	96.4
	養 老 保 險 事 業	87,011	102.9
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	15,964	111.9
	小 計	317,995	99.3
	下 水 道 事 業	70,334	104.0
特 別	自 動 車 運 送 事 業	14,624	99.5
	高 速 鉄 道 事 業	40,930	110.1
	水 道 事 業	50,703	102.3
	ガ ス 事 業	56,894	90.9
	病 院 事 業	24,047	107.3
特 別	小 計	257,532	101.4
	企 業 会 計	計	1,223,580
総 計			



ネット・ゲーム依存について考える、ICT端末を利用した授業の様子

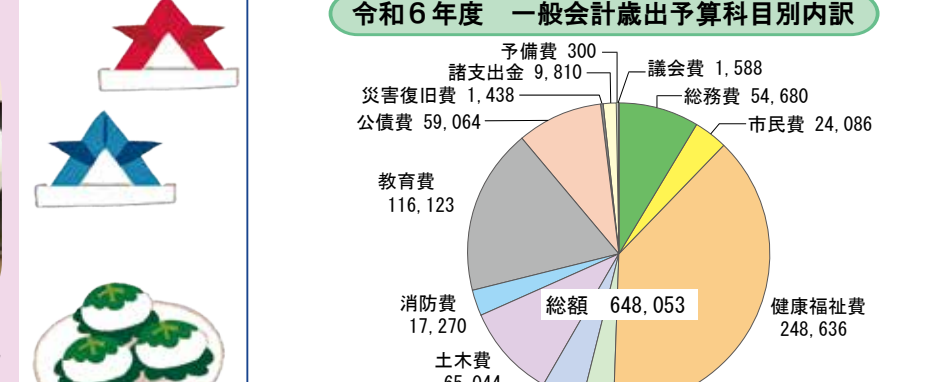
- 救急件数増加への対策
- 早坂 千亜紀 委員
- アセットマネジメントでのAIを活用した水道管路更新
- 放射性物質や有機フッ素化合物の検査による水道水の安全
- 災害応急用井戸の水質検査を
- オープンデータの充実推進
- 東城 ひろみ 委員
- 有事の際、消火が容易ではないEV車の消火想定は。
- 問 定期的に自動車メーカーと連携した訓練等を実施し、
- 小規模農家支援やCSAでの就農者育成と利用農地拡大
- バス・地下鉄の利用促進等に向け「公共交通無料デー」の実施を求める
- 宿泊税の導入検討は丁寧に
- 敬老乗車証制度の見直し
- 辻 隆一 委員
- 在宅医療・在宅介護の推進
- 障害福祉サービスセンターの懸念
- 児童生徒のネット・ゲーム依存とGIGAスクール構想
- 教職員の定数管理上の課題と学校用務員の採用再開



YouTube 広告枠を活用したふるさと納税促進で歳入増を（写真は返礼品の一例）



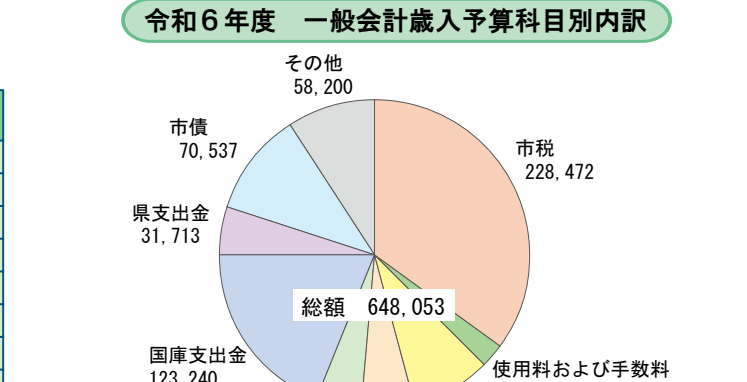
ジャイアントパンダの誘致に当たっては市民への適切な情報公開が求められる



令和6年度 一般会計歳出予算科目別内訳

単位：百万円

令和6年度 市税の内訳			
	当初予算額 (百万円)	構成比 (%)	対前年度比 (%)
市 民 税	108,899	47.7	97.8
固 定 資 産 税	85,480	37.4	103.8
軽 自 動 車 税	2,072	0.9	102.7
市 た ば こ 税	8,257	3.6	102.7
鉱 産 税	4	0.0	133.3
入 湯 税	195	0.1	114.7
事 業 所 税	5,803	2.5	101.3
都 市 計 画 税	17,762	7.8	104.5
合 計	228,472	100.0	100.8



令和6年度 一般会計歳入予算科目別内訳

単位：百万円

- 村上 かずひこ 委員
- 仙台赤十字病院と東北労災病院移転後の住民が不安のない地域医療確保は、県に説明責任がある。本市の立場を明確にして県との協議に対応せよ
- 民間の力を借りたマネジメントで青葉山エリアから西公園、定禅寺通まで、回遊性を意識して整備すべき
- ごとう 咲子 委員
- 問 市立学校の保健関係調査票へ香りに対するアレルギー等の項目を追加すべき。
- 答 児童生徒の健康状況を把握するために重要な帳票であり、令和7年度に向けて検討する。
- 有機フッ素化合物の測定

- 答 今後、他都市の事例等も参考にしつつ、福祉など他分野との協働の在り方も含め、研究していく。
- 沼沢 しんや 委員
- 問 教員採用選考に特別支援教育の推進枠を創設すべき。
- 答 配置先が限定される等の課題を含めた検討をする。
- 指定管理者制度の在り方検討
- 令和6年度工事予定の市立学校体育館へのエアコン設置を

会派別所属議員

令和6年3月14日現在

自由民主党

野田 和彦

加藤 幸雄

高橋 たくみ

佐藤 利裕

小野寺 久美子

小田島 久美子

佐藤 和子

佐々木 真由美

竹中 栄雄

鳴中 貴志

鈴木 康

赤間 勇彦

鈴木 治彦

西澤 啓文

庄司 俊充

橋本 啓一

公明党仙台市議団

鎌田 城行

佐藤 幸雄

小野寺 利裕

小田島 久美子

佐藤 和子

佐々木 真由美

竹中 栄雄

鳴中 貴志

鈴木 康

日本共産党仙台市議団

花本 則彰

ふるくぼ 和子

高見 のり子

すげの 直子

高村 直也

吉田 とう

市民フォーラム仙台

沼沢 しんや

ごうこ 正太郎

貞宗 けんじ

安孫子 雅浩

村上 かずひこ

鈴木 すみえ

山下 純

ごとう 咲子

立憲民主党仙台

石川 建治

辻 隆一

ひぐち のりこ

いのまた 由美

大沼 えつこ

市民の会

伊藤 ゆうた

大原 ふゆこ

斎藤 範夫

佐藤 正昭

渡辺 博

心豊かな社会をつくる会

大草 よしえ

せんだい自民・参政の会

跡部 薫

菊地 崇良

田村 勝

会派名 ()内は所属議員数		自由民主党	公明党仙台市議団	市民フォーラム仙台	日本共産党仙台市議団	せんだい自民・参政の会	立憲民主党仙台	仙台維新	心豊かな社会をつくる会	市民の会	自由民主党フォーラム	採決結果
議案 []内は議案番号		(12)	(9)	(9)	(6)	(6)	(5)	(5)	(1)	(1)	(1)	
令和5年度補正予算案	一般会計（第6号）[1] 特別会計 ・国民健康保険事業（第1号）[2] ・中央卸売市場事業（第2号）[3] ・公債管理（第1号）[4] ・新墓園事業（第1号）[5] ・介護保険事業（第3号）[6] ・後期高齢者医療事業（第1号）[7] 企業会計 ・下水道事業（第1号）[8] ・自動車運送事業（第2号）[9] ・高速鉄道事業（第2号）[10] ・水道事業（第1号）[11] ・ガス事業（第1号）[12] ・病院事業（第1号）[13]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般会計[14] 特別会計 ・都市改造事業[15] ・中央卸売市場事業[17] ・公共用地先行取得事業[18] ・公債管理[19] ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業[20] ・新墓園事業[21] ・後期高齢者医療事業[23] 企業会計 ・下水道事業[24] ・高速鉄道事業[26] ・ガス事業[28]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案	職員定数条例[31]、職員の給与に関する条例[32]、技能職員の給与の種類及び基準に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例[33]、職員退職手当条例及び市立学校職員退職手当条例[34]、個人番号の利用に関する条例[35]、印鑑条例及び手数料条例[36]、手数料条例[37]、児童福祉法の施行に関する条例[38]、国民健康保険条例[40]、介護保険条例[41]、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の施行に関する条例[42]、社会福祉施設及び社会福祉住居施設の設備及び運営に関する基準を定める条例[43]、児童福祉施設条例[44]、観光交流施設条例[45]、市営住宅条例[46]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[47]、建築基準法の施行に関する条例[48]、中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例[49]、造成宅地滑動崩落防止施設の保全に関する条例[50]、都市公園条例[51]、下水道事業の設置等に関する条例[52]、消防関係手数料条例[53]、適応指導センター条例[54]、水道事業の設置等に関する条例[55]、水道事業給水条例[56]、交通事業の設置等に関する条例[57]、ガス事業の設置等に関する条例[58]、病院事業の設置等に関する条例[59]、国民健康保険条例[75]、消防団員等公務災害補償条例[76]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	敬老乗車証条例[39]	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案	環境基本計画に関する件[30]、工事請負契約の締結に関する件[60～64]、指定管理者の指定に関する件[65・66]、包括外部監査契約の締結に関する件[67]、町の区域の変更に関する件[68]、市道道路の認定に関する件[69]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	専決処分事項に関する件[70] 人事委員会の委員の選任に関する件[71]、宮城県公安委員会の委員の推薦に関する件[72]、副市長の選任に関する件[74]、教育長の任命に関する件[77]、監査委員の選任に関する件[78]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認 同意
議員提出議案	人権擁護委員候補者の推薦に関する件[73]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議ないものと決定
	意見書第1号 ライドシェア導入に対する慎重な議論を求める件	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
	意見書第2号 現行の健康保険証の存続を求める件	×	×	◇	○	×	○	□	○	○	×	否決
議案提出議案	決議第1号 市内病院を含む4病院再編構想に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	決議第2号 パレスチナ自治区・ガザ地区における平和の早期実現に関する件	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	可決

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 □：議案に対して反対・一部議員賛成
△：議案に対して反対・一部議員退席 ◇：議案に対して一部議員賛成・一部議員退席

決 議

第1号 市内病院を含む4病院再編構想に関する件

県が主導する4病院再編構想で、次の事項を強く求めるもの。
・県は、地域住民や関係自治体からの理解を得つつ、市が提示する協議項目の全てに丁寧に対応するとともに、病院関係者同席の説明会を開催し、地域住民らと十分に意見交換した上で、慎重に検討すること。
・市当局は、必要な医療提供体制を確保すべく、再編構想に係る課題を改めて明確化し、適切に判断するよう努めること。

・県および市当局は、協議の都度、正確な記録を作成し、速やかに発信すること。

第2号 パレスチナ自治区・ガザ地区における平和の早期実現に関する件

紛争に関わる全ての当事者および日本政府をはじめとする国際社会に対し、一刻も早い平和の実現と、早急な事態の解決・改善を図るため、次の事項を強く求めるもの。
・国際人道法をはじめとする国際法の遵守。
・即時かつ持続的な休戦の実現および人質の即時解放。
・人道危機を改善する、水や食料、燃料、医薬品等を含む支援物資の供給。

令和6年第2回定例会は、6月10日（月）開会の予定です。

意見書

第1号 ライドシェア導入に対する慎重な議論を求める件

国会および政府においては、ライドシェアの導入に関する法制度の導入に関し、地域公共交通の実情や関係団体等の意見も踏まえながら、極めて慎重に議論を進めるよう、強く要望するもの。

可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

編集後記

仙台市議会だより第204号をお届けいたします。「仙台市議会だより」は、定例会の審議内容をお伝えするため、市議会の広報委員会が編集しています。当委員会では、議会広報として、インターネット議会中継、バー広告、小中高生を対象とした議会体験「子ども議会」などの運営に携わっており、また、これまで市議会ホームページにアクセスしやすいよう市議会だよりや広報ポスターに二次元コードを掲載するなどの工夫をしてきました。現在は市議会広報としてSNSの運用開始に向けた検討を進めており、今後もより多くの市民の皆さまに市議会を身近に感じていただけるよう、議会広報の充実に努めてまいります。

政治家の寄附の禁止

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が政治家へ寄附を求めることも禁止されています。

【寄附の禁止に該当する例】

お歳暮やお年賀、お祭りや町内会の集会などへの寄附や飲食物の差し入れ、秘書等が代理で出席する場合の結婚祝いや葬式の香典など